

科目名称	成人看護学実習	学年学期	単位数	時間数
		3 学年 全期	2	90
担当教員	大塚 環	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (看護師) <input type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

対象を統合的に理解し、対象とその家族の成長・発達を促し、発達課題を達成していけるよう、独自性を尊重した看護援助を実践するための知識・技術・態度を習得する。

対象の健康の保持・増進、疾病の再発予防、健康の回復、安寧な死など健康や障害の状態に応じて、対象が健康的な生活を営み、その人らしく生きることを支援するための基礎的能力を養う。

看護過程の展開をすることで看護の実際を学び、自己の看護観を深める。

【2】 学習目標

1. 対象の病態生理・症状、検査、治療について理解し、治療過程において対象に及ぼす影響について説明できる。
2. 対象の機能障害や治療(手術療法等)によっておこる生活への影響を考え、健康回復に必要な日常生活を整える看護を計画的に実施できる。
3. 保健・医療・福祉システムにおける看護師の役割と、多職種との連携・協働を理解できる。
4. 臨地実習を通して自己の看護観を深め、自己の課題を明らかにすることができる。
5. 看護者の倫理綱領および本校の倫理綱領に基づいた行動ができる。

【3】 第2看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間を統合された存在として多角的に捉えることができる。
- 2. 人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重した判断および行動をすることができる。
- 3. 人々の多様な価値観を認識して、専門職業人としての共感的態度および倫理に基づいた看護実践をすることができる。
- 4. 看護の対象となる人々の健康状態を判断し、科学的根拠に基づいた看護を実践することができる。
- 5. 保健・医療・福祉チームの一員として多職種の連携・協働を図り調整的役割を果たすことができる。
- 6. 松山市および愛媛県周辺の地域医療への理解を深め、地域の人々の生活を尊重・支援することができる。
- 7. 自己の資質向上のため、看護に対する探究心・向上心をもち、主体的に学び続けることができる。

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
実習前	<ul style="list-style-type: none"> ・実習 1 か月前にオリエンテーション(透析室の現地オリエンテーションを含む)を受け、実習目的・目標を確認し、実習病棟の診療科の看護を含めた事前学習を整える。 ・成人看護学実習における自己の目標・課題を明確にする。 	オリエンテーション
1 週目	<ul style="list-style-type: none"> ・初日に手術室・ICU・地域医療連携室のオリエンテーションを受ける。 ・実習 2 日目に病棟オリエンテーションを受け、受け持ち患者を決定し情報収集を始める。 ・担当患者の情報収集・アセスメントから看護計画案を立案する。 	臨地実習
2 週目	<ul style="list-style-type: none"> ・受け持ち患者の看護計画に沿って実施・評価を行い、看護過程を展開する。 ・中間評価を行い、実習目標に到達する方法を教員と見直す。 ・症例カンファレンス・安全カンファレンスを行い、グループで共有しながら学ぶ。 	
3 週目	<ul style="list-style-type: none"> ・受け持ち患者の看護過程の展開を継続する。 ・透析室実習にて、慢性期の対象の看護及び多職種との協働における看護師の役割の実際を考える。 ・倫理カンファレンスを行い、ジレンマを感じる場面を振り返り解決方法を話しあうことができる。 ・成人看護学実習を振り返り、自己の課題を明確にできる。 	

【5】 評価方法

成人看護学実習の到達度基準に従い、実習での取り組み、実習記録、実習前から実習後までの学習状況から、学生・教員(臨地実習指導者所見含む)で評価を行い、60 点以上を合格とする。

【6】 教科書

小松浩子：系統看護学講座 専門分野 成人看護学(1) 成人看護学総論 第16版 医学書院 2025

川村雅文：系統看護学講座 専門分野 成人看護学(2) 呼吸器 第15版 医学書院 2025

吉田俊子：系統看護学講座 専門分野 成人看護学(3) 循環器 第15版 医学書院 2025

飯野京子：系統看護学講座 専門分野 成人看護学(4) 血液・造血器 第15版 医学書院 2025
南川雅子：系統看護学講座 専門分野 成人看護学(5) 消化器 第15版 医学書院 2025
吉岡成人：系統看護学講座 専門分野 成人看護学(6) 内分泌・代謝 第15版 医学書院 2025
井手隆文：系統看護学講座 専門分野 成人看護学(7) 脳・神経 第15版 医学書院 2025
今井亜矢子：系統看護学講座 専門分野 成人看護学(8) 腎・泌尿器 第15版 医学書院 2025
末岡浩：系統看護学講座 専門分野 成人看護学(9) 女性生殖器 第15版 医学書院 2025
田中栄：系統看護学講座 専門分野 成人看護学(10) 運動器 第15版 医学書院 2025
岩田健太郎：系統看護学講座 専門分野 成人看護学(11) アレルギー・膠原病・感染症 第15版 医学書院 2025
矢永勝彦・高橋則子：系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 第11版 医学書院 2025
北島政樹・江川幸二：系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 第9版 医学書院 2025
小松浩子：系統看護学講座 別巻 がん看護学 第3版 医学書院 2025

【7】参考書

黒江ゆり子：経過別成人看護学(3) 慢性看護 第2版 メヂカルフレンド社 2021
新見明子：根拠がわかる疾患別看護過程 改訂第3版 南江堂 2021
安酸史子：ナーシング・グラフィカ 成人看護学(3) セルフマネジメント 第4版 メディカ出版 2022
安酸史子：ナーシング・グラフィカ 成人看護学(1) 成人看護学概論 第4版 メディカ出版 2021
野川道子 編著：看護実践に活かす中範囲理論 第2版 メヂカルフレンド社 2019
酒井邦子：看護学テキスト リハビリテーション看護 改訂第3版 南江堂
中島恵美子：ナーシング・グラフィカ成人看護学(4) 第4版 メディカ出版 2022

【8】受講生へのメッセージ